

え

がおのために、医療と福祉が連携してサポート <えがおさん事業>

医療保険や障害者自立支援法に基づき、在宅での医療や介護に関するサービスをご提供しています。小児看護の専門知識をもつ看護師や作業療法士、また介護スタッフが連携しながら、よりよい在宅生活となるようにケアをしています。

訪問看護ステーション さんさん

看護師がご自宅に訪問することで、医療的な処置や管理などを行います。障がい児の訪問看護や療育機関で勤務した経験のある看護師など、小児看護の専門知識をもつ医療スタッフが多数在籍しています。



ケアステーション えがおさん

ご自宅に介護福祉士やヘルパーなどの有資格者が訪問することで、入浴や生活全般にわたる援助や移動支援を行います。訪問看護ステーションさんさんと情報を共有しながら、障害のある子どもたちの医療的ケアにも対応しています。



まんしないで、楽しく過ごそう <えがおファンクラブ事業>

公的な制度では対応できなさまざまな障がいのある子どもたちの社会性を育むプロジェクトを、定期的に開催しています。パパママサロンなど、障がい児者のご家族同士の交流も支援しています。

アクティビティプロジェクト

障がいのある子どもたちが楽しく遊べるプロジェクトを、定期的に開催しています。プロジェクトでは、子どもたちがさまざまな人とコミュニケーションできるようにサポートしています。



サポーター育成プロジェクト

障害のある子どもと接することが初めての人を対象に、子どもたちへの接し方や対処方法などを学ぶことができます。受講後はサポーターとして、各プロジェクトの企画や運営にも携わることができま



お

チカラが必要です

えがおファンクラブ事業の各プロジェクトでは、子どもたちの介助やイベントの企画・運営など、活動を担うサポーターを募集しています。

サポーターコメント

学生時代にボランティアに参加してから「この子たちにできることはなにか」と考えるようになり、障がい者の支援ができる「日常生活従事者」の資格を取得。子どもたちの生活をより深く知るようになり、ボランティアが楽しくなりました。

看護師 阿漕健太



子どもたちの笑顔のパワーは、本当にすごいです！子どもたちの笑顔を見ると、私自身が幸せな気分になり、元気をもらっています。これからも、みんなの笑顔が溢れるえがおファンクラブ事業にしたいです。

看護大学生

えがおファンクラブ事業
2012年度代表
和地彩奈





子どもたちの笑顔を、 たくさんの人に伝えたい。

えがおさんさんでは、人工呼吸器や医療的ケア、また知的障害のある子どもたちも利用しています。ご家族以外のサポートを上手に利用することで、自分らしく生きることができるよう、さまざまな活動に取り組んでいます。子どもたちの計り知れない生命力や輝く笑顔を、多くの人たちに知っていただきたいと思えます。

特定非営利活動法人 えがおさんさん 代表理事 松尾陽子

支援のお願い



えがおさんさんの活動は、医療や福祉の専門家による活動支援のほか、多くの皆様のサポートによって支えられています。これからも、子どもたちとご家族の笑顔が、

さんと輝くために。

皆様からの温かいご支援・ご協力を、心よりお願い申し上げます。

<年会費、寄付金で支援>

皆様からいただいた年会費や寄付金は、障害のある子どもたちが参加するプロジェクトを低額で維持するための運営費用や、サポート一斉育成のために使用しています。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 大久保支店 普通 47230003

特定非営利活動法人えがおさんさん

代表 岩永博大（イワナガ ヒロオ）

<サポーター活動で支援>

障害のある子どもたちが参加するプロジェクトでは、子どもたちの介助やイベントサポートなど、えがおさんさんの活動を支えるサポーターを募集しています。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人 えがおさんさん

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-25-36-30C

TEL 03-3209-8668 FAX 03-3209-2033

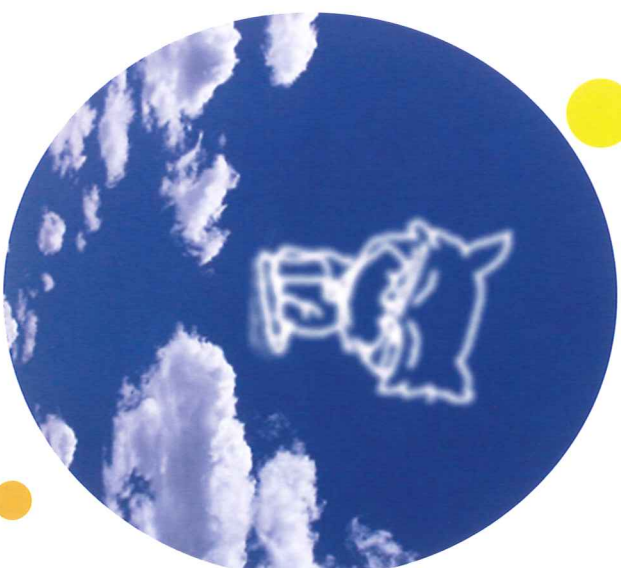
E-mail

info@egaosunsun.com

ホームページ
<http://www.egaosunsun.com>



子どもたちの笑顔で、 みんなを笑顔に。



障がい児者とご家族のための
総合生活支援サービス

特定非営利活動法人

えがおさんさん